

## 舞鶴中学校ブロック統合校について（案）

## 1 「舞鶴中ブロック小中連携校整備の基本的な考え方」（平成22年4月）

- 学校再編の背景
  - ・ 少子化の進行、児童生徒数の減少、小規模校の増加
- 舞鶴中ブロックの課題
  - ・ 小中学校の小規模化、私立学校への転出傾向、校舎の老朽化、舞鶴中の移転の必要
- 統合にあたっての保護者・地域との合意事項
  - ・ 子育て世帯の都心居住を誘導する魅力ある学校づくり
    - 教育内容が充実した公教育の実現、施設の充実による地域の利便性向上
- 小中連携教育を中心に据えた教育内容の充実
  - ・ 福岡市の教育方針と統合校における教育内容の充実
  - ・ 義務教育9年間を通じた指導、積み上げ、家庭学習の支援

## 2 「舞鶴中ブロック統合校 学校づくりの基本的な考え方」

## (1) 学校づくりの3つの柱

- ★ **福岡の教育をリードし、子どもが確かに育つ学校をつくります**
  - 施設一体型小中連携教育で、9年間の積み上げを確実にを行う学校づくり
  
- ★ **個に応じた指導を行い、一人一人を大切にする学校をつくります**
  - 一人一人のニーズに応じた多様な教育を実践する学校づくり
  
- ★ **福岡の発展を支えてきた地域の宝となる学校をつくります**
  - 歴史と伝統に夢と誇りをもち、アジア・世界に開かれた国際都市福岡の中心的存在となる学校づくり

## (2) めざす子ども像

- 自ら学ぶ楽しさ・友達と学ぶよさを実感し、基礎・基本を徹底的に学び、何事にも自分の考えをもって、積極的に取り組んでいこうとする子ども（知）
- 自他のよさやがんばりを認め合い、他者との良好な人間関係を築き、一緒に力を合わせて育っていこうとする心豊かな子ども（徳）
- 心身の健康に対する関心を持ち、自ら心身を鍛え、体力向上に励む子ども（体）
- 郷土の歴史や伝統文化に対する愛情や誇りをもち、積極的に守り育てようとするとともに、自分の学びを他者に発信しようとする子ども